

# 2016 年度短期集中夏季英語セミナー

(スーパーグローバル大学等事業「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」)

## 1. 短期集中夏季英語セミナーの概要

国際コミュニケーションセンター (SOLAC) では、文部科学省「スーパーグローバル大学等事業「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」の一環として、平成 28 年 8 月 25 日から 9 月 12 日まで、短期集中夏季英語セミナーを開催した。実施したセミナーは「Academic Speaking 短期集中セミナー」「TOEFL® 短期集中セミナー」である。

各セミナーの目的は、以下の通りである。

Academic Speaking 短期集中セミナー	ディスカッションやプレゼンテーションをする為の練習の場としてのセミナー
TOEFL® 短期集中セミナー	留学や進学の際に必要な TOEFL® のスコアアップを目指すセミナー

又、本セミナーの対象・クラスサイズ・使用言語は、以下の通りである。

対象者	神戸大学の学部学生・大学院生
クラスサイズ	原則として、1 クラスにつき 10 名～15 名の少人数制
使用言語	英語

## 2. セミナーの実施内容

開講された各セミナーの名称・講師・日程は、以下の通りである。なお、Course Description 等の詳細は、5. 参考資料に示す。

### 2.1 Academic Speaking 短期集中セミナー

<セミナー名> Academic Speaking Intensive Course

<講師> Ellen Rettig-Miki

<午後> 8 月 25 日(木),26 日(金),29 日(月),30 日(火) 3, 4 限 (計 8 コマ)

### 2.2 TOEFL® 短期集中セミナー

(1) <セミナー名> Writing for TOEFL® iBT

<講師> David Kolf

<日程> 9 月 6 日(火), 7 日(水) 1, 2 限 (計 4 コマ)

- (2) <セミナー名> Reading for TOEFL® iBT  
 <講師> David Kolf  
 <日程> 9月6日(火), 7日(水) 3, 4限 (計4コマ)
- (3) <セミナー名> Speaking for TOEFL® iBT  
 <講師> David Kolf  
 <日程> 9月8日(木) 1, 2, 3, 4限 (計4コマ)
- (4) <セミナー名> Reading & Listening for TOEFL® itp  
 <講師> David Kolf  
 <日程> 9月12日(月) 1, 2, 3, 4限 (計4コマ)

### 3. 実施実績

TOEFL®セミナーは、前回開催の Writing, Reading セクションに特化したセミナーと Listening, Speaking セクションに特化した2つのセミナーから、更に iBT (internet-based test)の対策の為のセミナーと itp (institutional Testing Program)対策の為のセミナーに分けて開催した。いずれのセミナーも実際のテスト形式を体験しながら、個々にフィードバックされ、学習方法や有益なウェブサイトも紹介された。

Academic Speaking セミナーでは、Academic Speaking の基本表現を学習し、ペアワーク、小グループワークでディスカッションを体験、又、ショートプレゼンテーションや様々なスタイルのスピーキングスキルを学習した。

各セミナーの受講者数は、以下の通りである。

セミナー／コース名	講師	申込者数	初回 受講者数	最終日 受講者数
<b>【Academic Speaking 短期集中セミナー】</b>				
Academic Speaking	Ellen Rettig-Miki	10	9	3
<b>【TOEFL®短期集中セミナー】</b>				
Writing for TOEFL® iBT	David Kolf	14	11	8
Reading for TOEFL® iBT	David Kolf	15	14	11
Speaking for TOEFL® iBT	David Kolf	15	11	7
Reading & Listening for TOEFL® itp	David Kolf	9	5	5
計		63	50	34

以下に学部・学年別受講者の内訳を示す。

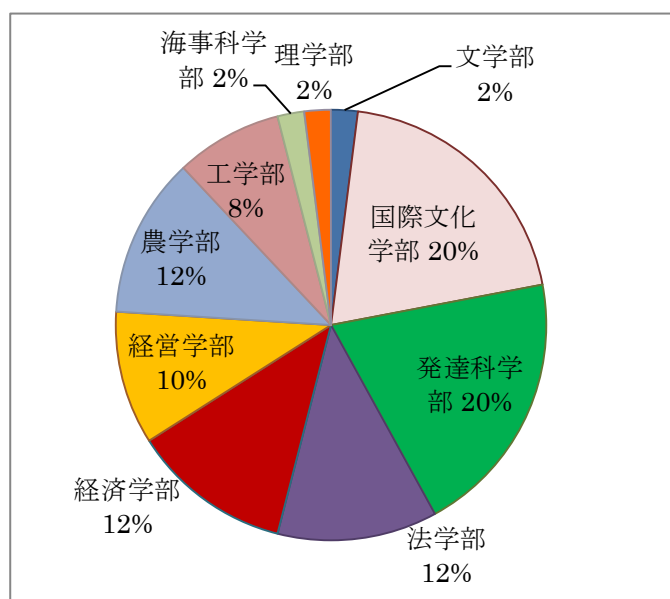
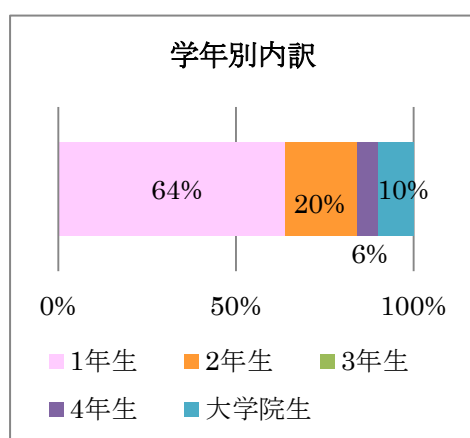
## 受講者述べ総数 50名

注：空欄は受講者が0であったことを示す。

	総数	1年		2年		3年	4年		大学院
		学年総数	(GEC生)	学年総数	(GEC生)	学年総数	学年総数	(GEC生)	総数
文学部	1		0	1	0				
国際文化学部	10	10	4						
発達科学部	10	4	4				1	0	5
法学部	6	4	4	2	2				
経済学部	6	1	0	5	2				
経営学部	5	5	4						
農学部	6	3		1			2		
工学部	4	4							
海事科学部	1	1							
理学部	1			1					
受講者数	50	32	16	10	4	0	3	0	5

短期集中夏季英語セミナーは、グローバル英語コース（GEC）の対象学部生を主たる対象としたものであるが、この取組は全学的な取り組みへと発展することを目指したものである為、取組学部（文、国際文化、発達科学、法、経済、経営学部）の学生の受講を優先した上で、定員の範囲内で取組学部以外の学生の受講も認めた。最も参加者が多かったのは、国際文化学部と発達科学部で、それぞれ全体の20%であった。学年別では、1年生が最も多く全体の約64%、次に2年生で20%であった。GEC生の受講は、全体の40%であった。

以下に、応募者の学年別、学部別のグラフを示す。



#### 4. 受講者へのアンケート結果報告

今後のセミナーの改善を図る為の参考にする為、各セミナー終了後、セミナーに対する感想や意見を記入してもらったアンケートを実施した。

アンケート集計結果（回答件数：32件）

Q1: 少人数制のセミナーを受講して、セミナーの前よりも、英語（留学）に対する学習意欲がわきましたか？		
はい、やる気ができました。	23件	72%
少しはやる気が出ました。	9件	28%
あまり変わりませんでした。	0件	0%

	Academic Speaking		Writing for TOEFL® iBT		Reading for TOEFL® iBT		Speaking for TOEFL® iBT		Reading & Listening for TOEFL® itp		Total	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
少人数であった点	2	22%	4	50%	4	36%			3	60%	13	26%
授業がすべて英語だった点	3	33%	5	63%	5	45%	1	9%	5	100%	19	38%
他受講者と意見交換ができた点	1	11%	2	25%	2	18%					5	10%
論理的な文章の書き方が具体的に理解できた点	1	11%	4	50%	4	36%	3	27%	1	20%	13	26%
英語を話す機会が多かった点	3	33%	2	25%	2	18%	4	36%			11	22%
英語を聞く機会が多かった点	3	33%	7	88%	7	64%	2	18%	4	80%	23	46%
その他												

Q: セミナーで物足りなかったと思う点があれば、具体的に教えてください	
Writing & Reading TOEFL® iBT	大事な所は日本語で話してほしいです、理解が追いつきません。

Q: TOEFL 又は、他の英語能力をはかるテストを受ける予定がありますか？（）内は人数	
・ TOEFL iBT	(5) 理由: 留学の為
・ TOEFL ITP	(3) 理由: 内1人は、クラス分けのテスト
・ IELTS	(6) 理由: 交換留学応募の為

Q: 「こんなセミナーがあったらいいなあ」と思うセミナーがあれば教えてください	
Academic Speaking participants	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発音セミナーがあれば良いと思った。</li> <li>・ 留学生と交流するセミナー</li> <li>・ このような内容で長い期間のセミナー（集中講義のような形式で単位ができればなお嬉しいです。）</li> </ul>
TOEFL®iBT/ ITP participants	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IELTS 対策セミナー</li> <li>・ TOEIC 対策セミナー</li> <li>・ 英語が苦手な人用のセミナー</li> </ul>

今回のセミナー受講生は、海外に滞在経験がある者は比較的少なく、長期滞在経験者が1名、短期滞在経験者が受講者実数26名中、約半分にあたる12名であった。又、受講者実数の2割が具体的に留学の計画を立てており、その他の受講者は、国内の大学院進学への準備や英語のスキルアップという動機で受講していた。できればいつか留学したい、又は漠然と英語を上達させたいというように、英語を使うことに差し迫った必要性がない者が多かったのか、積極的に発話するというより、受動的な様子であった。アンケートからも、授業が英語で行われたことで、「話す機会」よりも、「聞く機会」を持てたことにより満足したという結果を得られた。受講者の過半数が1年生であったことで、ネイティブスピーカーの講師による英語のみで行われる授業に戸惑いがあったかもしれないが、全受講者の大半が、「更に英語学習に対する意欲が湧いた」との回答結果が得られた。

Academic Speaking セミナーは、1日目を終えて、1年生2名が“自分のレベルがあってない”と辞退を申し出た。又、前回までセミナー後半に組まれることが多かった、プレゼンテーションが2日目に予定されていた為か、準備が不十分だったと思われる受講生の欠席があり、3日目からは課題をこなすことが難しくなった様子の受講者の欠席が増えていったようである。

TOEFL®セミナーは今回、itp の対策に特化したセミナーと iBT の対策に特化したセミナーに分け、iBT セミナーは、ほぼ各セッション別に受講者を募り、各セミナーとも、受験を想定して、テスト形式の教材を体験し、フィードバックする形式をとった。結果としては、差し迫って受験予定がある者の割合は多くはなかったが、概ね最後まで熱心に取り組んでいた。

本セミナーは単位取得できるセミナーではない為、語学力のレベルに厳しい制約もなく、受講動機も様々であることから、開講後の現場で、受講者に適した対応が必要になる。今まで同様、講師の先生たちの丁寧で、熱心な指導が、受講生の満足度や今後の学習意欲につながったと言える。今後とも、受講者の自主学習の後押しになるセミナーを企画し、コミュニケーション能力をさらに高めるきっかけになることを望みます。

## 5. 参考資料

[Academic Speaking 短期集中セミナー]

[English Speaking]

D404 教室

### English Speaking intensive seminar

**Instructor:** Ellen Rettig-Miki

**Course Description:** This intensive course is designed to give students exposure to and practice in using English for academic purposes. The course will be taught entirely in English, giving students chances to practice using English in ways that they would need for academic contexts: this will include areas such as introducing, explaining, presenting, discussing, and persuading, among others. The level of this course is designed to offer a chance to practice English in a way authentic to real-life academic needs.

#### Schedule

Date	Focus
August 25th	Students will practice speaking one-on one, in presentations, and in small-group discussions, learning to use skills necessary in academic speaking to
August 26th	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ Introduce</li><li>➤ Question, Check, and Report</li><li>➤ Present: Organize and Deliver</li><li>➤ Give Feedback</li></ul>
August 29th	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ Narrate</li><li>➤ Brainstorm and Select</li><li>➤ Gather and Organize Information</li></ul>
August 30th	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ Get Language Help and Clarify Meaning</li><li>➤ Give Background and Set Up a Discussion</li><li>➤ Support a Position to Persuade</li><li>➤ Respond and Discuss</li><li>➤ Summarize and Finish</li></ul>

**Writing & Reading & Reading for TOEFL® iBT  
Reading & Listening for TOEFL® itp**

**Instructor:** David Kolf (Seido Institute Cultural Programs Chair)

**Course Description:** Advice will be given on how students can prepare on their own: useful websites and resources will be presented as well as strategies regarding time allotment and self-study. Knowing how information is organized facilitates understanding of reading passages. And it is a necessity for the speaking section, and it facilitates understanding of listening. Class size is small, so students can receive feedback on all projects. All of the classes have a variety of activities.

**Schedule**

September 6th	8:50-10:20	Writing for TOEFL® iBT
	10:40-12:10	
	13:20-14:50	Reading for TOEFL® iBT
	15:10-16:40	
September 7th	8:50-10:20	Writing for TOEFL® iBT
	10:40-12:10	
	13:20-14:50	Reading for TOEFL® iBT
	15:10-16:40	
September 8th	8:50-10:20	Speaking for TOEFL® iBT
	10:40-12:10	
	13:20-14:50	
	15:10-16:40	
September 12th	8:50-10:20	Reading & Listening for TOEFL® itp
	10:40-12:10	
	13:20-14:50	
	15:10-16:40	